



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月2日

上場会社名 住友電気工業株式会社 上場取引所 東名福
 コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp>
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 井上 治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 樋爪 謙一郎 TEL 06-6220-4141
 四半期報告書提出予定日 2023年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,911,973	19.4	94,825	24.0	101,093	10.5	55,554	7.6
2022年3月期第3四半期	2,439,110	18.3	76,497	50.0	91,478	131.7	51,623	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 102,784百万円 (2.0%) 2022年3月期第3四半期 100,797百万円 (630.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	71.23	—
2022年3月期第3四半期	66.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,969,024	2,109,527	46.0
2022年3月期	3,807,390	2,052,938	46.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,824,740百万円 2022年3月期 1,769,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2023年3月期	—	25.00	—		
2023年3月期（予想）				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000,000	18.8	160,000	30.9	163,000	18.0	100,000	3.8	128.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	793,940,571株	2022年3月期	793,940,571株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	14,065,522株	2022年3月期	14,060,065株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	779,877,808株	2022年3月期3Q	779,885,373株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は2,911,973百万円（前年同四半期連結累計期間対比19.4%の増収）、営業利益は94,825百万円（前年同四半期連結累計期間対比24.0%の増益）、経常利益は101,093百万円（前年同四半期連結累計期間対比10.5%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55,554百万円（前年同四半期連結累計期間対比7.6%の増益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同四半期連結累計期間対比で次のとおりであります。

自動車関連事業

ワイヤーハーネスや自動車電装部品、防振ゴムで拡販を進めたほか、円安や銅価格上昇の影響もあり、売上高は1,575,109百万円と301,003百万円の増収となりました。営業利益は、資材価格や物流費が高騰する一方、コスト低減や売値改善の取り組みにより、1,341百万円と4,313百万円の改善となりました。

情報通信関連事業

光配線機器などデータセンター関連製品の需要増加に加え、円安の影響もあり、売上高は183,607百万円と8,045百万円の増収となり、営業利益は19,105百万円と1,792百万円の増益となりました。

エレクトロニクス関連事業

FPC（フレキシブルプリント回路）や電子ワイヤー製品、(株)テクノアソシエなどで需要の捕捉を進めたことに加え、円安の影響もあり、売上高は280,074百万円と62,430百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加え、生産性改善による収益力向上もあり、33,522百万円と17,929百万円の増益となりました。

環境エネルギー関連事業

電力ケーブルの拡販や住友電設(株)における電気工事の増加に加え、円安や銅価格上昇の影響もあり、売上高は666,202百万円と77,709百万円の増収となりました。営業利益は21,392百万円と、銅価格上昇に伴う増益の影響が大きかった前年同四半期連結累計期間から8,757百万円の減益となりました。

産業素材関連事業他

超硬工具やダイヤ・CBN工具の拡販に加え、円安の影響もあり、売上高は275,594百万円と34,056百万円の増収となり、営業利益は19,959百万円と3,324百万円の増益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,969,024百万円と前連結会計年度末対比161,634百万円増加しました。資産の部では、円安の影響などにより棚卸資産や有形固定資産、投資有価証券が増加し、前連結会計年度末対比161,634百万円増加しました。

負債の部では、短期借入金の増加や社債の発行により、前連結会計年度末対比105,045百万円増加しました。

また、純資産は2,109,527百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末対比56,589百万円増加しました。自己資本比率は46.0%と前連結会計年度末対比0.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月2日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259,581	293,814
受取手形、売掛金及び契約資産	814,677	797,371
棚卸資産	844,837	927,103
その他	140,152	146,882
貸倒引当金	△2,319	△2,276
流動資産合計	2,056,928	2,162,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	305,414	314,647
機械装置及び運搬具（純額）	444,397	448,236
工具、器具及び備品（純額）	54,546	54,868
その他（純額）	222,427	233,134
有形固定資産合計	1,026,784	1,050,885
無形固定資産	36,062	37,239
投資その他の資産		
投資有価証券	443,896	470,642
その他	244,573	248,004
貸倒引当金	△853	△640
投資その他の資産合計	687,616	718,006
固定資産合計	1,750,462	1,806,130
資産合計	3,807,390	3,969,024

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	444,985	451,787
短期借入金	482,212	558,600
コマーシャル・ペーパー	8,000	13,997
1年内償還予定の社債	9,996	10,000
未払法人税等	23,113	24,296
引当金	3,510	1,972
その他	288,278	299,400
流動負債合計	1,260,094	1,360,052
固定負債		
社債	84,900	94,857
長期借入金	222,188	218,645
退職給付に係る負債	46,037	47,291
引当金	615	507
その他	140,618	138,145
固定負債合計	494,358	499,445
負債合計	1,754,452	1,859,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	170,539	170,416
利益剰余金	1,346,210	1,363,283
自己株式	△20,781	△20,789
株主資本合計	1,595,705	1,612,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,687	66,512
繰延ヘッジ損益	△1,366	△1,937
為替換算調整勘定	38,821	91,531
退職給付に係る調整累計額	59,941	55,987
その他の包括利益累計額合計	174,083	212,093
非支配株主持分	283,150	284,787
純資産合計	2,052,938	2,109,527
負債純資産合計	3,807,390	3,969,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,439,110	2,911,973
売上原価	2,024,483	2,450,688
売上総利益	414,627	461,285
販売費及び一般管理費	338,130	366,460
営業利益	76,497	94,825
営業外収益		
受取利息	725	1,006
受取配当金	3,788	4,270
持分法による投資利益	15,867	12,680
その他	10,573	10,204
営業外収益合計	30,953	28,160
営業外費用		
支払利息	4,114	10,280
その他	11,858	11,612
営業外費用合計	15,972	21,892
経常利益	91,478	101,093
特別利益		
固定資産売却益	2,017	4,590
投資有価証券売却益	—	9,147
火災関連受取保険金及び補償金	—	2,508
子会社株式売却益	3,421	—
特別利益合計	5,438	16,245
特別損失		
固定資産除却損	2,608	1,815
事業構造改善費用	—	5,380
火災関連損失	—	2,126
特別損失合計	2,608	9,321
税金等調整前四半期純利益	94,308	108,017
法人税等	35,221	44,274
四半期純利益	59,087	63,743
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,464	8,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,623	55,554

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	59,087	63,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,368	△11,086
繰延ヘッジ損益	232	△658
為替換算調整勘定	21,959	19,117
退職給付に係る調整額	△735	△3,624
持分法適用会社に対する持分相当額	8,886	35,292
その他の包括利益合計	41,710	39,041
四半期包括利益	100,797	102,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,856	93,564
非支配株主に係る四半期包括利益	12,941	9,220

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,272,723	172,721	192,916	571,267	229,483	2,439,110	—	2,439,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,383	2,841	24,728	17,226	12,055	58,233	△58,233	—
計	1,274,106	175,562	217,644	588,493	241,538	2,497,343	△58,233	2,439,110
セグメント利益又は損失(△)	△2,972	17,313	15,593	30,149	16,635	76,718	△221	76,497

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△221百万円は、主に未実現利益の消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,573,503	179,298	250,864	645,181	263,127	2,911,973	—	2,911,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,606	4,309	29,210	21,021	12,467	68,613	△68,613	—
計	1,575,109	183,607	280,074	666,202	275,594	2,980,586	△68,613	2,911,973
セグメント利益又は損失(△)	1,341	19,105	33,522	21,392	19,959	95,319	△494	94,825

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△494百万円は、主に未実現利益の消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。